

理事長あいさつ

■ シルバー人材センターを今以上に

理事長 前田 敏宏



会員の皆さまには、日頃より当センターの事業運営にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年も新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、感染拡大防止のため、出席

者を限定し規模を縮小して、6月1日に令和4年度定時総会を実施し、無事に終了することが出来ました。

令和3年度を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、急激に拡大した時期もあり、令和4年度も収束することなく感染者数も高止まりしているなか、社会経済活動が望まれています。そのような中ではございますが、当センターの契約高は順調に上昇することができました。各会員がシルバー人材センターの基本理念「自主・自立・共働・共助」を忠実に守り、会員各自が受注した仕事を確実に仕上げたことが、発注者さまに認められて受注が増え、請負・派遣の合算で本年度契約高1億7,120万円、前年度実績1億6,847万円から273万円増、前年

対比1.62%増となり、前年度に続き健闘しました。

また、重要課題として取り組んだ会員増強については、入会説明会や講習会の開催、各種の広報活動など種々の取り組みを実施し、41名の入会者がありました。しかし、年度末までに42名の退会者があり、令和2年度末の会員数293人(男性224人、女性69人)から令和3年度末292人(男性229人、女性63人)と1人減という残念な結果になりました。今後も入会者の増加に努めなければなりません。また、諸事情で就業できない会員の方には、ゴールド会員制度もできましたので、これからも当シルバー人材センターのためにお力添えをいただけたらと思います。

今年度も、昨年度の契約高を維持するために、会員に生きがいとなる就労機会の提供と、各種ボランティア活動など地域貢献活動を通じて、多彩な事業展開を進めるとともに、精華町をはじめ関係当局のご支援をいただき、また各種団体と連携を深め、今以上に認められるようなシルバー人材センターになればと思います。役職員、会員が一丸となって努めて行きたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

事務局長あいさつ

■ 新任あいさつ

事務局長 浦西 伊久夫



令和4年4月1日付で事務局長に任命され、定期総会・理事会において専務理事の承認をいただきました浦西と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

微力ながら、会員の皆さまと共に職員が力を合わせて課題に取り組みながら、当センター発展のため努めてまいりますので、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度決算監査報告

令和3年度決算にかかる監査等を以下のとおり実施いたしました。

令和4年4月22日(金)

収支計算書及び財務諸表の確認について

衣目公認会計士・税理士事務所 公認会計士 衣目成雄

令和4年4月26日(火)

会計及び業務監査 監事 古川哲夫 伊藤利雄